

新年あけましておめでとうございます。

みなさまお揃いで輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

会長 寺田 一男

新年のごあいさつ



謹賀新年

府身協

発行者

一般財団法人
大阪府身体障害者福祉協会
会長 寺田 一男
〒543-0072
大阪市天王寺区生玉前町5-33
大阪府障害者社会参加促進
センター内
TEL 06-6771-3131
FAX 06-6771-3178
<http://fushinkyo.or.jp/>

平素は、府身協の事業運営に格段のご理解、ご協力をいただき心から厚くお礼申し上げます。

本年も変わらずのご指導、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、令和という新しい年号も早や2年の正月を迎えました。昨年はラグビーやテニスなどスポーツの面で日本選手が世界の強豪を相手に大活躍をするなど明るい話題がたくさんありました。一方では、無差別に人に危害を加えたり子どもが犠牲になるといったさまざまな事件やまた台風等による自然災害により、各地で人々が困難に見舞われるといつたつらい出来事が多くありました。近年の温暖化傾向によると思われる集中豪雨や竜巻等の異常気象が各地で発生しており、これまでの経験では対応しきれない事象が見られるようになっています。とりわけ関西では、東南海の大地震が予測されることもあり、私たち障害者にとって、避難するときの助け合いや協力を必要とすることもあり、

こういう時の備えに常日頃から的心がけ、より早い情報の取得やお互いの助け合いが重要となっています。日頃からの近所の人とのお付き合いや行政との連携を密にすることが求められています。疎遠な地域社会にならないよう、そして日頃のお付き合いを大切にし、障害のあるなしにかかわらずともに暮らせる共生社会を実現することが喫緊の課題となっています。府身協は大阪府内の障害者団体のリーダーとして、障害者が安全で安心して地域で生活できる社会環境の醸成を求めてまいります。

また、各身障会におきましては高齢化の進展による会員の減少や財政基盤の厳しさから、会の解散や退会が伝えられており、府身協といったとしても深刻な事態と受け止めております。今後、会員の減少に歯止めをかけ、会の活性化を図るべく努力をしていかなければならぬないと考えております。

私は、昨年6月、府身協第7代の会長にご推挙をいただき、会長として初めての正月を迎えております。その責任の重さを改めて受け止めるとともに例年とは違った熱い思いがみなぎっております。

結びに、今年は、東京オリンピック、パラリンピックが開催されます。

す。この1年が明るく輝かしい年となりますよう祈念いたしますとともに、皆様のご健勝、ご多幸をお祈りし、新年のごあいさついたします。

元旦



府身協福祉大会開催

令和元年 大阪府身体障害者福祉大会
開催

河南町の武田町長から歓迎とお祝いの言葉や来賓の方々から激励の祝辞をいただき、その後、上村副会長から大会宣言案、竹田副会長から大会決議案が提案されれます。

場一致の拍手により採択され、最後に西川副会長が閉会の挨拶をおこないました。

第2部のアトラクションは、田中副会長の宣言で開幕。8月の予選会を勝ち抜いた22人による民謡・歌謡曲大会。令和最初のチャンピオンを目指し、予選を勝ち抜いた実力を発揮され、熱唱が続きました。会場からの大きな喝采やなには花束を贈られる方もあり、会場全体が盛り上りました。審査の結果、

1位 安達由美子さん(豊中市)
2位 川上日出子さん(泉佐野市)
3位 大野弘司さん(泉佐野市)

が栄冠に輝きました。

続いて歌手のみやま健二さんにによる「歌謡オノステージ」。プロ歌手の歌唱と軽妙な語り口に会場内から手拍子や掛け声、また軽妙な語りには笑いも起り、あつと会場がまさに一体となるほどの盛り上がりでした。

最後には、恒例のラッキーカード抽選会。幸運な人々の笑顔のうちに大会は終了しました。

障害者差別解消法が施行されて3年が経過し、また令和の幕開けとなつた節目の年、多くの障害者と関係者が集い、大阪府身体障害

者福祉大会を開催することができた。国民すべての人が、障害を理由とする差別の禁止と合理的配慮の提供が当たり前のこととして広く理解されることが大切であり、障害者差別解消法を定着させ、将来に向けて成長させていかなければならぬ。

また、2020東京オリンピック・パラリンピック大会を契機に、

障害及び障害のある者に対する理解が高まっているなか、重要な指針である「ユニバーサルデザイン2020行動計画」に示された誰もが暮らしやすい共生社会の実現

に向け、ユニバーサルデザインの街づくりと心のバリアフリーの2つの柱を広く地域に根付かせなければならない。

このような状況において、われわれは、障害のある者の立場から一層の自覚と責任を持つて積極的に関与し、「すべての国民が障害の有無にかかわらず、等しく基本的人権を享有するかけがえのない個人として尊重される」との理念に沿った関連施策の完全実施をめざし、障害者の自立と社会参加を推進するよう、一致団結して尽力することを誓い、ここに宣言します。

※福祉大会は、共同募金の助成を受けています。

大會宣言

障害者差別解消法が施行されて

3年が経過し、また令和の幕開けとなつた節目の年、多くの障害者と関係者が集い、大阪府身体障害

阪南ブロック 僕の歩んだ一筋の道(忠岡町)



秋本番。泉州路にかけめぐるだんじり祭り。心わくわく、日本一小さな町「忠岡町」。今年、町制施行80周年、忠岡村より130年この節目の年に福祉功労章をいただき、光榮であり、うれしい限りです。

生まれ育つた辺のある町、やしさ、温かみのある町、忠岡。一つは、他人には何か良いところ、長所がある。例えば、手芸だったりして、手先が器用だつたり、うんと褒めて子どもや人を信頼してみてコミュニケーションをとる。僕は小学校、中学校は忠岡、生粋の忠岡っ子。障がい者は、何でも依頼心、依存心、やつてもらつてあたりまえ、甘つたれた心があると思う。自助・公助よりも自立・共生、共に生きる、障がい児者の社会参加。互譲互助だと思う。自立するということ、まづきっかけは、あいさつからが第一歩。能力がある人ほど、「実るほど頭を垂れる稻穂かな。」人は誰でも得意

なもの、優れたものには根気よく。継続は力なり、一歩一歩ずつ積み重ねて行く。それは、他人のためではなく、自分自身のために必ず自分に返ってくる。それを見てござる。必ず精いっぱいしていれば力を貸してやろう、サポートしてやろう、そんなことになる。まず、自分から心を開いてやる。一つの経験、体験すればやれるということ。それが、自立という。やれる自信が出来る、世代間でもやつていること、話し合つて話を聞けば、こう考えているんだなど。でもこんな考え方もある。いろんな本を読み、消化していく。一億総活躍社会の実現に向けてと政府が言つてゐるような時代です。お互い障がい者だから何もできないんじゃない。僕も日々あらた、やれることをやつていく。共に生きるには、人に言えない苦勞もあつた。家が、自営業をしていたので、手伝いを一つ一つ、小さなことからコツコツ積みあげてきた。

継続は力なり、「一路一生 一筋の道」 なお、台風の被害にあわれた方々にお見舞い申し上げます。

北摂ブロック

市民フェスタ高槻まつり
(高槻市)

高槻まつりは今回で50回を迎えた。高槻まつりは昭和45年に、第1回「えじやないか高槻まつり」として始まりました。昭和54年の第10回から名称が「えじやないか高槻まつり」から「高槻まつり」へ、平成元年(第20回)から現在の「市民フェスタ高槻まつり」へと変わりました。また、会場も、平成5年(第24回)から拡幅された大通りに移りました。平成9年(第28回)から現在の「市民フェスタ高槻まつり」へと変わりました。

令和元年の高槻まつりは、8月3日(土)4日(日)の2日間にわたり、市役所周辺のけやき大道(JR高槻駅前から市役所前まで)、桃園小学校グラウンドで開催されました。今回は、記念パレードで2台のディズニー車両にミッキーマウス、ミニーマウスやドナルドダックなどのディズニーキャラクターが車上から手を振っています。

私は枚方で生まれ育ちました。26歳で網膜剥離にかかり全盲になりました。鍼灸師として32年間働いてきました。そして2年前から障がい者福祉会の副会長を務めています。

2018年6月の大坂北部地震で枚方の市民会館が被害を受け、使用できなくなりました。思い出の会館が使えなくなり残念ですが、新しく2023年に枚方市総合文化芸術センターが建設されると聞きました。私たち視覚障がい者の立場で使いやすい会館になるよう要望も出しております。私達当事者目線で使いやすくしてもらえるよう望んでいます。文化、芸術等、豊かに楽しめるよう心躍る思いで待っています。

寒さ厳しき折柄、お身体ご自愛くださいませ。皆様のご多幸をお祈りしております。

京阪ブロック

枚方市総合文化芸術センターの完成についての思い
(枚方市)

こんにちは。

私は枚方で生まれ育ちました。26歳で網膜剥離にかかり全盲になりました。鍼灸師として32年間働いてきました。そして2年前から障がい者福祉会の副会長を務めています。

2018年6月の大坂北部地震で枚方の市民会館が被害を受け、使用できなくなりました。思い出の会館が使えなくなり残念ですが、新しく2023年に枚方市総合文化芸術センターが建設されると聞きました。私たち視覚障がい者の立場で使いやすい会館になるよう要望も出しております。私達当事者目線で使いやすくしてもらえるよう望んでいます。文化、芸術等、豊かに楽しめるよう心躍る思いで待っています。

河南ブロック

野外活動訓練　(富田林市)

東大寺大

仏殿及び奈良県立万葉文化館を訪ねて10月10日(木)河

南ブロッ

ク・7市町

の内大阪狭

山市・河内長野市・河南町・太子

町・富田林市の5市町メンバー21



も多くの大修理を経て現在に至った次第です。大仏さんの周囲に設けられたミニ祭壇をひとつひとつお参りしながら館を後にしました。

次に訪ねたのは奈良県立万葉文化館です。万葉集を初め日本の古代文化に関する図書収集をしており、元号「令和」も万葉集の一旬から使われたとの事で、今日において飛鳥万葉時代を垣間見ることができます。

古の世界を後にして現実の世界、「なら和み館」にてショッピングをして予定通り4時に無事太子町総合福祉センターに到着し散会しました。大変貴重な一日でした。そして最後に関係者の皆様ありがとうございました。



**第39回近畿ブロック福祉大会・
第21回相談員研修会開催**

日身連近畿ブロック福祉大会が相談員研修会とともに11月18日（月）、大阪市身体障害者団体協議会の主管により、堺市の国際障害者交流センター（ビッグ・アイ）において開催され、府身協からも60人が参加しました。

午前の福祉大会は、近畿ブロック連絡協議会会长のあいさつで開会。来賓の祝辞の後、議事へと進み、前年度の大会決議事項の処理報告の承認、大会宣言、大会決議を採択しました。

午後からの相談員研修会では、内閣府政策統括官（共生社会政策担当）付参事官（障害者施策担当）衣笠 秀一氏による「障害者差別解消法について」と題した講演がありました。

午後の各順位決定に悲喜こもごものうちになりました。

障害者差別解消法の施行後の見直し検討等の最新の情報とと



もに共生社会実現に向けての施策にかかる説明がありました。最後には会場との熱心な質疑があり、相談員のみなさんには今後の活動に有意義な研修会となりました。

グラウンドゴルフ大会

府身協恒例のグラウンドゴルフ大会が、雲一つない秋晴れに恵まれて、11月3日（日）ファインプレーザ大阪において開催されました。

大会には、各自障害会から63人が参加し、日頃の練習の成果を競い合いました。グラウンドのあちこちから何度もホールインワンの歓声が上がるなか、みなさん和気あいあいながらも各自のスコアに気をもみながらのラウンドを午前、午後の各1回ずつ回りました。

一泊ドライブ会（カークラブ）



3はもちろん、各順位にも飛び賞の景品が当たるとあって、同スクアの者同士によるじやんけんによる順位決定に悲喜こもごものうちに閉会となりました。

今回の大会にも、協賛していただいた公益財団法人報知社会福祉事業団から、入賞者のメダルを寄付していただき、入賞者の胸にはメダルが、オリンピックにも負けないほど輝いていました。結果は次のとおりです。

優勝	木下園子さん（泉佐野市）
準優勝	中瀬 守さん（岸和田市）
第3位	石川 隆さん（東大阪市）

た声掛けにより持ち運びもでき美味しく戴きました。あくる日は白良浜や平草原公園、山道を走行して「海の里」みちしおの湯で昼食と湯につかり、太平洋の暮れ行く風景を見ながら帰阪しました。今後とも、皆様のご参加をお待ちしています。

府身協からのお知らせ

・令和2年新年交礼会

日 時 令和2年1月11日（土）
場 所 谷町福祉センター

※第48号の原稿締め切りは、

2月21日（金）必着です。

・広報委員会

日 時 令和2年3月5日（木）
場 所 府身協事務室
※第48号の原稿締め切りは、
2月21日（金）必着です。

・第65回日本身体障害者福祉大会

日 時 令和2年6月3日（水）～4日（木）
場 所 広島市

広島大会

※詳細は、決まり次第単位会にお知らせします。